

SU Podium V2.5 Plus

インストールガイド

はじめに

本書は SU Podium V2.5 Plus のインストール及びアンインストール方法を記述しております。
SketchUp 2019 に対応したバージョンについて記述をしておりますが、下位バージョンの SketchUp にインストールおよびアンインストールする手順が同様の場合には割愛させて頂いている場合があります。下位の SketchUp をご使用の方はバージョン部分をご自身がお使いのバージョンに読み替えて下さい。

本書と実際の動作が異なる場合は、実際の動作を優先してください。

インストールの際に起きた問題に関しては、販売元である株式会社アルファコックス、開発元である米国 Cadalog 社は一切の責任を負いかねます。

デフォルトで指定されている場所以外のインストール、または一般的な環境以外でインストールを行う場合の動作保証は致しません。

日本語でのテクニカルサポートは株式会社アルファコックスでお受けします。

以下のフォーム、または FAX にてお問い合わせ下さい。

<https://www.alphacox.com/company/contact/>

FAX : 03-3485-8199

※お電話でのお問い合わせにはお答えしかねる場合がありますのでご了承ください。

※ご質問の際にはお使いの SketchUp のバージョン/OS/メモリ/CPU/GPU/当該製品のシリアル番号を必ずお知らせください。

SketchUp の無料版 (Make) は SketchUp 2013 から商用利用が禁止になりました。SketchUp Make 上で本プラグインをお使いになっている場合、確認の為に商用使用か否かを確認させて頂く場合がありますのでご了承ください。Make をお使いで明らかに商用使用と判断できる場合には、お客様に確認を行わずに開発元に報告をする場合がありますのでご了承ください。

本プラグインは SketchUp Free 上ではお使いになれません。

SU Podium V2.5 Plus の SketchUp2019、2018、2017、2016 対応 32bit プログラムはありません。

今後は既存の 32bitOS 対応プログラムのアップデートは行われません。既存の 32bit プログラムで回避できない問題については対応致しかねますのでご了承ください。

SU Podium V2.5 Plus に関して

開発元 : Cadalog, Inc.

(1448 King Street Bellingham, WA 98229 USA)

日本総販売元 : 株式会社アルファコックス

(東京都世田谷区北沢 3-1-10-2F)

目次

はじめに.....	1
インストール方法.....	2
■ Windows 版 インストール方法.....	2
■ Mac 版 インストール方法.....	4
インストール完了の確認.....	6
ライセンス認証方法.....	6
アンインストール方法.....	8
A：自動アンインストールプログラム（アンインストーラー）を使用する方法.....	9
B：《Windows 版の方のみ》コントロールパネルからアンインストールを行う方法.....	8
C：手動でアンインストールを行う方法.....	8

インストール方法

お使いの OS に合ったプログラムをご確認下さい。プログラムの形式は以下の種類があります。

- ・「*.exe」 Windows 用インストーラー
- ・「*.pkg」 Mac 用インストーラー

■ Windows 版 インストール方法

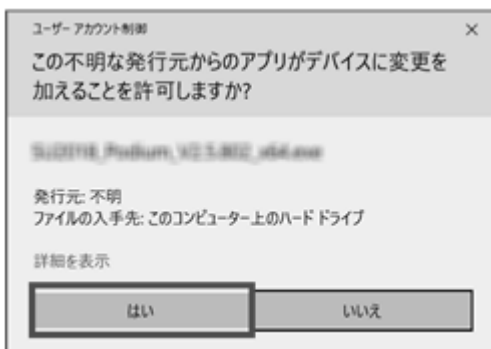
※インストール前の注意

《管理者権限をもったユーザーでログインしていることをご確認下さい。》

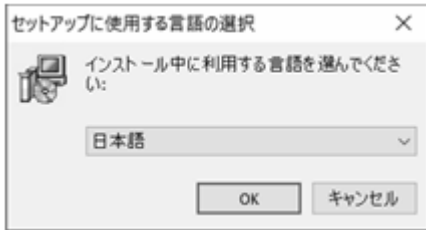
《SketchUp 2015 をお使いの方が旧バージョンの SU Podium V2、SU Podium V2 Plus がインストールされている場合、SU Podium V2.5 Plus を上書きインストールすると不具合が発生します。必ずアンインストールを行ってください。》

《SketchUp を全て終了した状態で行ってください。》

1. プログラム CD から*.exe ファイルを選択し、デスクトップなどの解りやすい場所に保存します。
※ご使用の SketchUp のバージョンに応じたインストーラーを利用してください。
※SketchUp2016 以下のバージョンをお使いの場合、32 ビット OS または 64 ビット OS によりインストーラーが異なります。
お間違えの無いようにインストーラーを選択して下さい。
2. *.exe ファイルをダブルクリックしてインストールを実行します。



左図のような警告が出る場合があります。
「はい」ボタンで進んでください。



インストーラーの一言語を選択するウィンドウが表示されます。
 任意の言語を選択して「OK」をクリックします。
 ※このウィンドウで選択するのはインストーラーの言語です。起動する Podium の言語ではありません。起動する Podium の言語はご使用の OS の言語に依存します。

3. 表示される指示に従ってインストールを進めます。
 規約が表示されたら「同意する」にチェックを入れて「次へ」で進みます。



インストール完了画面



4. インストール先は SketchUp の各バージョンのプラグインフォルダです。
 インストールフォルダ
 C:¥ProgramData¥SketchUp¥SketchUp 201X¥SketchUp¥Plugins
 ※201X の部分をお使いの SketchUp のバージョンに置き換えて下さい。
 ※ProgramData フォルダは隠しフォルダです。表示方法は以下のページをご覧ください。
<http://www.su-support.com/support/archives/2530>
 ※インストール先に関して、自動でフォルダが選択されるので自身でフォルダを選択する必要はありません。
 インストーラーの指示以外の場所にインストールを行った場合の不具合に関しては弊社ではサポート対象外となります。
5. インストールが完了したら、前述の Plugins フォルダに以下のフォルダとファイルがインストールされます。
- PodiumExtras (SketchUp2017 以上)
 - PodiumExtrasLoader.rbs (SketchUp2017 以上)
 - SU_Podium_V2.5 フォルダ
 - SU_Podium_V2.5.rbs

SketchUp2019/2018/2017/2016/2015 へのインストールに関しては、併せて web サイトをご覧ください。
 日本語のユーザー名 (全角文字) をご利用の方向けのサポート情報が掲載されています。
<https://www.su-support.com/support/archives/2556>

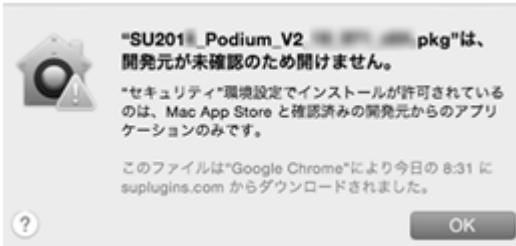
■Mac 版 インストール方法

※インストール前の注意

《SketchUp を全て終了した状態で行って下さい。》

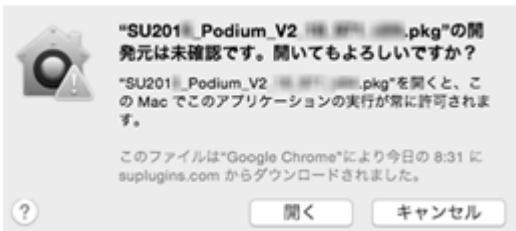
《SketchUp 2015 をお使いの方が旧バージョンの SU Podium V2、SU Podium V2 Plus がインストールされている場合、SU Podium V2.5 Plus を上書きインストールすると不具合が発生します。必ずアンインストールを行ってください。》

1. プログラム CD からご自身のパソコンの OS に合わせた SU Podium V2.5 Plus の*.pkg ファイルを選択し、デスクトップ等の解りやすい場所に保存します。※zip ファイルになっている場合、ダブルクリックして解凍します。
※ご使用の SketchUp のバージョンに応じたインストーラーを利用してください。
2. *.pkg ファイルをダブルクリックして実行します。



左図のような警告のウィンドウが表示された場合は、一度「OK」で閉じます。

閉じたあとに*.pkg ファイル右クリックして、表示されるコンテキストメニューから「開く」をクリックします。



左図のように表示されますので「開く」をクリックします。



インストールを開始します。

3. 指示に従ってインストールを進めます。
規約が表示されたら「同意する」にチェックを入れて「続ける」で進みます。



インストール完了画面



4. インストール先は HD 中の SketchUp の各バージョンのプラグインフォルダです。
Macintosh HD¥ライブラリ¥Application Support¥SketchUp201X¥SketchUp¥Plugins
※201Xの部分をお使いの SketchUp のバージョンに置き換えて下さい。
※インストールは自動で行われますので特にフォルダなどを指定する必要はありません。
※インストール先に関して、自動でフォルダが選択されるので自身でフォルダを選択する必要はありません。
インストーラーの指示以外の場所にインストールを行った場合の不具合に関しては弊社ではサポート対象外となります。
5. インストールが完了したら以下のフォルダとファイルがインストールされます。
 - PodiumExtras (SketchUp2017 以上)
 - PodiumExtrasLoader.rbs (SketchUp2017 以上)
 - SU_Podium_V2.5 フォルダ
 - SU_Podium_V2.5.rbs



インストール完了の確認

インストールが完了したら、SketchUp を起動して下さい。
下記のような SU Podium V2.5 Plus のツールボタンが表示されます。



※ツールボタンは SketchUp の描画領域外に表示される場合があります。
特に Mac は見つけにくく、Dock の後ろ側にある場合もあります。

【ツールボタンが表示されない場合】

Windows の場合、SketchUp の表示メニュー> ツールバー をクリックして表示された「ツールバー」ウィンドウのツールバータブの一覧から「Podium V2.5」にチェックをつけて表示を行います。

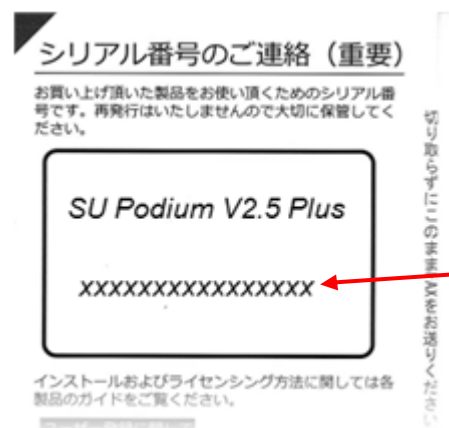
Mac の場合、SketchUp の表示メニュー> ツールパレット> のサブメニューから「Podium V2.5」にチェックをつけて表示を行います。

SketchUp のメニューにて「拡張機能」Extensions) をクリックすると SU Podium V2.5Plus および Podium Light System V2.5 Plus、Podium Extras (SketchUp2017 以上) の項目が追加されたことが確認できます。



ライセンス認証方法

ライセンス認証のためのシリアル番号はパッケージ内に同梱されている「シリアル番号のご連絡」という用紙に記載されています。
16 桁の半角英数字で構成されています。



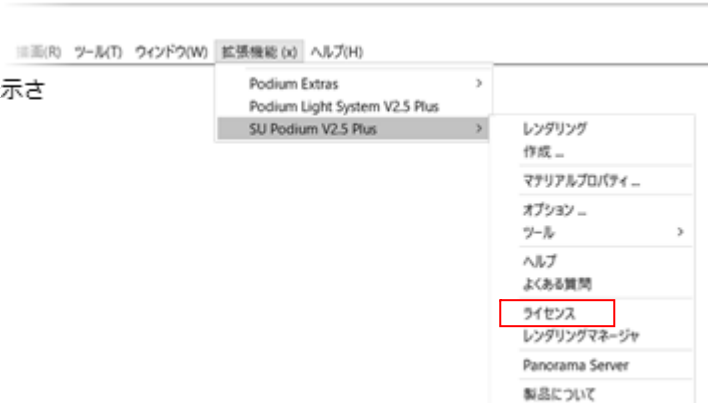
※シリアル番号は必ずお客様ご自身で保管、管理を行って下さい。

シリアル番号

ライセンスの入力画面を表示するには2つの方法があります。

A: Podium のプルダウンメニューからライセンスマネージャーを表示する

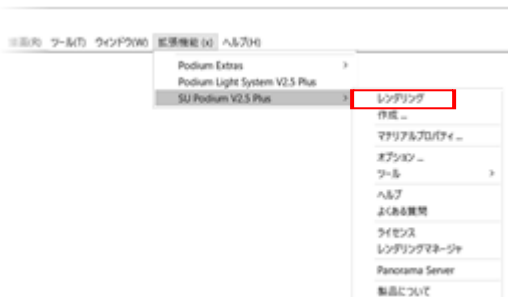
拡張機能 (Extensions) メニュー→SU odium V2.5 Plus
の項目をクリックして表示されるサブメニュー から
「ライセンス」をクリックするとライセンスの入力画面が表示さ
れます。



B: レンダリングを実行してライセンスマネージャーを表示する

ライセンス認証がされていない状態でレンダリングを実行するとライセンスマネージャーが表示されます。

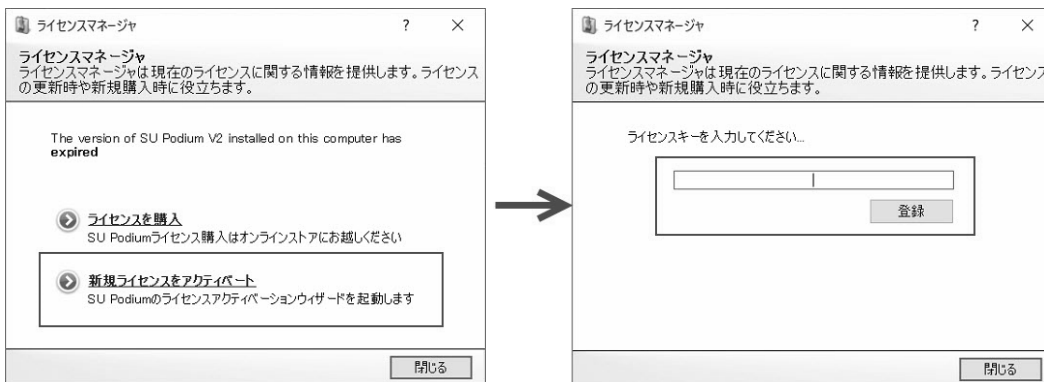
メニューからレンダリング



ツールアイコンからレンダリング



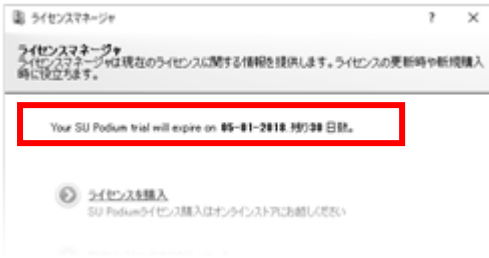
以下のダイアログが表示されますので【新規ライセンスをアクティベート】を選択します。
表示された右図の入力画面にライセンスの入力を行って下さい。



※シリアル番号入力の際は半角英数字、小文字、大文字を間違いの無いように入力してください。
SketchUp の再起動を行うと、ライセンス認証が完了します。

【評価期限について】

初めて Podium をインストールした時は、ライセンスマネージャーに評価期限が表示されます。



評価期限は以下のとおりです。(SketchUp2019 対応版)

Windows 版 : 30 日

Mac 版 : 60 日

※Windows 版と Mac 版の評価期限の違いは今後修正される可能性があります。

評価版の場合レンダリングは可能ですが以下の制約があります。

- ・ サイズの指定不可
- ・ レンダリング画像の下部に情報バーが表示される

「The version of SU Podium V2 installed on this computer has **expired**」の表示となった場合は評価期限が切れています。レンダリングを行うには、ライセンス認証を行なって下さい。

アンインストール方法

※アンインストール前の注意

SU Podium V2.5 Plus を再インストールする場合には再度ライセンス認証をする必要があるため、必ずライセンス番号(シリアル番号)の控えがお手元にあることをご確認の上、SketchUp を全て終了した状態でアンインストールを行ってください。アンインストールにあたり、ライセンスの削除等は必要ありません。

アンインストールには A、B、C の 3 通りの方法があります。

SketchUp2019 版 PodiumV2.5 をお使いの場合 A もしくは B の方法でアンインストールを行って下さい。

A : 《Windows 版の方のみ》コントロールパネルからアンインストールを行う方法

Windows のコントロールパネル > プログラムと機能 > SU Podium V2.5 Plus 2.5XXX を右クリック > 「アンインストール」をクリックしてアンインストールを行うことが可能です。

B : 手動でアンインストールを行う方法

以下のフォルダにアクセスして Podium 関連のファイルを削除します。

■ Windows 版

C:¥ProgramData¥SketchUp¥SketchUp 201X¥SketchUp¥Plugins

念のため以下もご確認ください。

C:¥Users¥ユーザー名¥AppData¥Roaming¥SketchUp¥SketchUp 201X¥SketchUp¥Plugins

※201X の部分をお使いの SketchUp のバージョンに置き換えて下さい。

※ProgramData、AppData は隠しフォルダです。表示する設定が必要ですので、以下をご参照下さい。

<https://www.su-support.com/support/archives/2530>

■ Mac 版

Macintosh HD¥ライブラリ¥Application Support¥SketchUp201X¥SketchUp¥Plugins

※201X の部分をお使いの SketchUp のバージョンに置き換えて下さい。

上記の場所から下記のフォルダとファイルを削除するとアンインストール完了です。

- PodiumExtras (SketchUp2017 以上)
- PodiumExtrasLoader.rbs (SketchUp2017 以上)
- SU_Podium_V2.5 フォルダ
- SU_Podium_V2.5.rbs

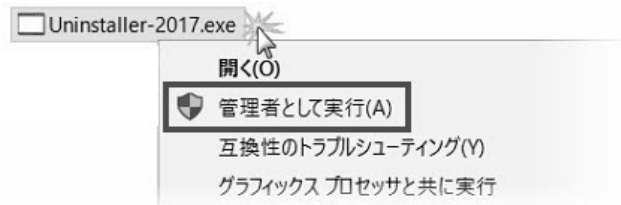
SketchUp を起動して SU Podium V2.5 Plus が削除されていることをご確認下さい。

C : 自動アンインストールプログラム（アンインストーラー）を使用する方法

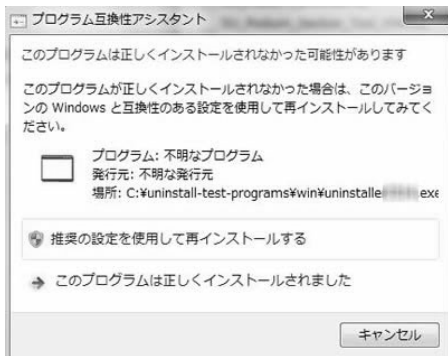
1. プログラム CD の内の「uninstaller」フォルダからご自身の OS に合ったアンインストーラーを選択し、デスクトップなどの解りやすい場所に保存します。
2. アンインストーラーの解凍を行います。
Windows uninstaller201X.zip→「Uninstaller201X.exe」
Mac uninstall-podium-201X.zip→「uninstall-podium-201X.app」
※「X」はアンインストールを行うバージョンに読み替えて下さい。
3. アンインストーラーをダブルクリックして実行します。実行の手順は OS により異なるので以下を参照して下さい。

■ Windows 版

アンインストーラーを右クリックし、コンテキストメニューから「管理者として実行」を選びます。



アンインストーラーが起動すると、Program Data グローバルディレクトリと User/AppData ディレクトリの両方にある SketchUp 201X 内の Plugins フォルダにあるすべての Podium 関連フォルダとファイルが削除されます。



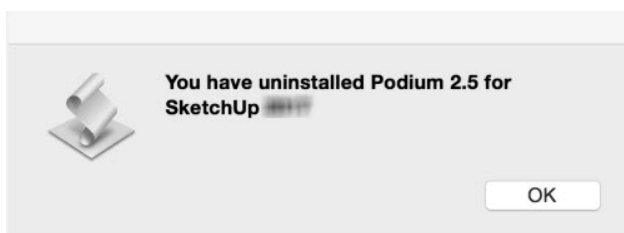
※アンインストールが終了すると左図のようなメッセージが表示される場合があります。このメッセージはアンインストーラーを実行後に表示される場合があります、重要なものではありません。

クローズボタンでダイアログボックスを閉じるか、あるいは「このプログラムは正しくインストールされました」を選択して下さい。

■ Mac 版

アンインストーラーをダブルクリックして実行すると、Macintosh グローバルディレクトリとユーザー ディレクトリの両方にある SketchUp 201X 内の Plugins フォルダにあるすべての Podium 関連フォルダとファイルが削除されます。

以下の様なメッセージが表示されアンインストールが完了します。



※アンインストーラーを実行すると、「Package cannot be opened because it is from an unidentified developer. (このパッケージは身元不明の開発元のもののため、開けられない場合があります。)」というメッセージが表示される場合があります。これが表示された場合、このメッセージを無視し、uninstall-podium-201X.app を右クリックして、「開く」でアンインストーラーを実行します。

SketchUp および SketchUpPro は米国の Trimble 社の商標または登録商標です。
SU Podium V2.5 Plus は米国 Cadalog 社の商標または登録商標です。